

岐阜市水防団の洪水時の活動内容

待機・巡視

水防団長からの出動要請に基づき、各担当地域にある、水防団員詰所を拠点として、河川・堤防の巡視を行い、異常がないかを見回ります。

水防工法の実施

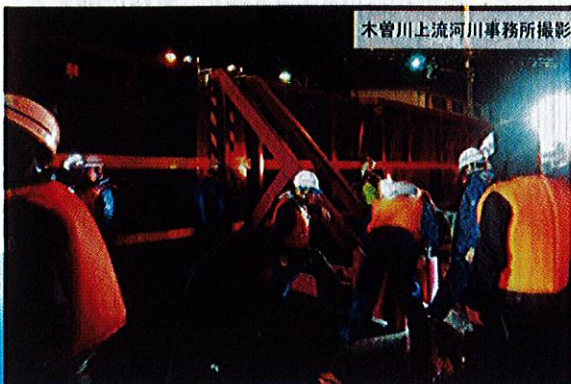
堤防の被害状態に合わせて、適切な水防工法を施します。

水防工法を行うためには、多くの人手が必要です。



樋門・陸閘等の操作

河川の水位などの状況に応じて、樋門(ひもん)や陸閘(りっこう)のゲート等 operates.



とある水防団の年間の活動内容

4月

- ・入団・退団式(上旬)
- ・自主訓練
- ・南部合同水防訓練(中旬)
- ・水防資器材、施設等の点検

5月

- ・自主訓練
- ・水防資器材、施設等の点検
- ・岐阜市水防連合演習(下旬)

6月

- ・自主訓練
- ・水防資器材、施設等の点検
- ・水防連合演習反省会
- ・北部合同水防訓練(中旬)

7~9月

- ・自主訓練
- ・水防資器材、施設等の点検
- ・自治会連合会の防災訓練に参加
- ・小中学生への啓発活動

10月

- ・長良川一斉清掃参加
- ・岐阜市総合防災訓練見学

12月

- ・年末特別夜警への参加(下旬)

年明け

- ・新入団員の勧誘活動
- ・水防資器材、施設等の点検

河川の水位情報

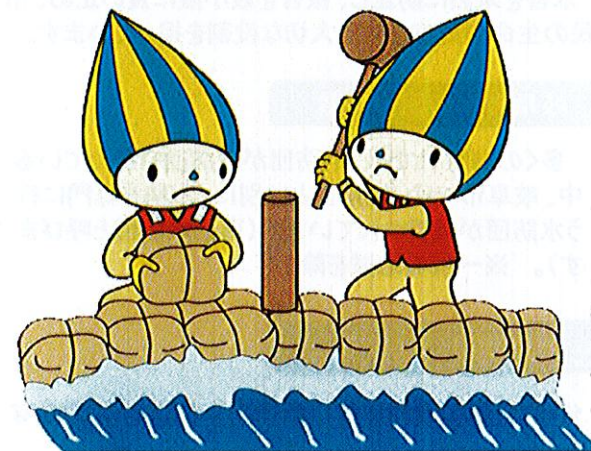
○国土交通省 「川の防災情報」
<http://www.river.go.jp/s/>

○岐阜県 「川の防災情報」
<http://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/h/>



水防団員募集!

岐阜市水防団の概要



岐阜市には、現在29地区において、水防団が設置されており、特別職(非常勤)の地方公務員として、約1,600人の水防団員が所属しています。

水防団は、岐阜市が過去に経験した多くの水害において、その被害を最小限に食い止める重要な役割を果たしてきました。

しかしながら現在、水防団員数は減少しており、水防活動の充実を図るためには皆様方のご参加が必要です。

岐阜市水防協会

水防団とは

毎年のように水害に見舞われる我が国では、河川管理者が実施する治水施設の整備と市町村・地域住民が実施する水防活動が「車の両輪」となって水害被害の拡大を防いでいます。

水防とは自らの地域を自らの手で守る自衛の減災活動であり、その中心となるのが水防団です。

水害を未然に防止し、被害を最小限に食い止め、市民の生命や財産を守る大切な役割を担っています。

岐阜市水防団の特徴

多くの市町村では、消防団が水防団を兼ねている中、岐阜市では、消防団とは別に、水防を専門に行う水防団が設置されています(専任水防団と呼びます)。※一部の地域を除く

水防団員になれる人

- ・各水防団の管轄区域に居住する心身ともに健康な人
- ・年齢18歳以上⁶⁵～60歳未満の人
- ・水防に関心のある人
- ・性別は問いません。



水防団員の手当等

- ・水防活動中に負傷した場合の、補償制度があります。
- ・勤続5年以上の方には、退職報償金が支給されます。
- ・登録店舗等において、飲食や買い物、施設利用等をした際に、団員と、その家族が「岐阜県消防団員・水防団員カード」を提示することで、割引や特典等のサービスが受けられます。



よくあるご質問

【質問】

水防訓練の参加や、出動要請には、必ず応じないといけないのでしょうか。

【回答】

訓練への参加や出動は、強制されることはありません。しかし、訓練、出動は、自分たちの住む地域を水害から守るために必要です。

このため、日頃からの訓練は非常に大切ですし、出動の際に、団員が集まらないと、水防活動ができません。よって、訓練参加や出動要請には、極力応じていただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先

岐阜市 水防団

【担当】

氏名
連絡先

岐阜市役所 水防対策課
058-214-4854 (直通)



岐阜市水防団の平常時の活動内容

巡視

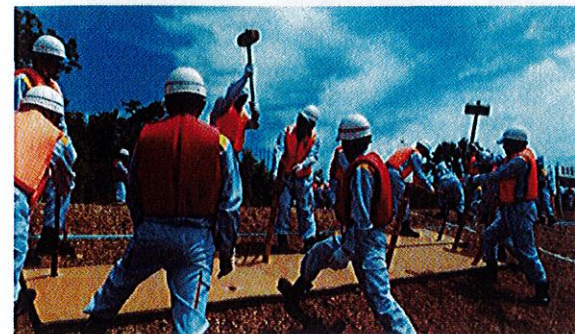
河川等を巡視し、水防活動上危険であると認められる箇所がある時は、直ちに管理者に連絡して改善を求めます。

点検

水防資材の点検・補充等を行い、不足な資材については、市に補充を依頼します。また、樋門や陸閘を担当している水防団は、施設の保守・点検を行います。

訓練

土のうを作ったり、土のうを積んだりします。また、様々な水防工法の訓練を行い、水害に備えます。



継承

地域住民や、次世代を担う子ども達に、水防に関する啓発活動を行います。

